

1. ありたい社会の姿

- 柔軟かつ強固なセキュリティに守られたスマートシティ2.0では、個人の行動パターンまで考慮したリアルタイム需給最適化制御が図られている

2. 産業競争力を高めるシナリオ

- インフラ設備とセキュリティ技術のパッケージ化による海外展開
- エネルギーに限らない様々な分野のデータ利活用による新サービスの創出

3. 関係省庁からの提案（3 / 2 3時点）

- 総務省：「フォトニックネットワーク技術に関する研究開発」及び「巨大データ流通を支える次世代光ネットワーク技術の研究開発」、
「超高周波ICTの研究開発」及び「テラヘルツ波デバイス基盤技術の研究開発」、
サイバーセキュリティの強化、新たなIoT時代に対応した革新的なネットワーク基盤技術
- 文部科学省：社会システム・サービス最適化のためのIT統合システム、ビッグデータ利活用
- 経済産業省：サイバーセキュリティの産業化

4. さらに必要と考えられる主な取組

- データ標準化（異ベンダ接続の実現）
- 個人情報流通プラットフォームの構築・運用
- 個人情報流通に対する社会受容性の醸成と動機づけ
- エネルギーのリアルタイム需給最適化制御技術
- 幹線から末端までの総合的なセキュリティシステムの開発
- 電力自由化後でも全ての事業者でセキュリティを担保

地域包括ケアの充実化【事務局論点案】

～ ICT地域医療、介護、ヘルスケア・予防～

1. ありたい社会の姿
 - 重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供された地域包括ケアシステムの充実化が図られている
2. 産業競争力を高めるシナリオ
 - 個々人の状況に合わせたさまざまな健康・生活支援サービスの実現
 - 他国に先駆けたヘルスケアモニタリングシステムの構築と海外への輸出
3. 関係省庁からの提案（3 / 2 3 時点）
 - 健康・医療戦略室：医療・介護・健康分野のデジタル基盤構築、医療等情報の利活用
 - 総務省：「フォトリックネットワーク技術に関する研究開発」及び「巨大データ流通を支える次世代光ネットワーク技術の研究開発」、「超高周波ICTの研究開発」及び「テラヘルツ波デバイス基盤技術の研究開発」、サイバーセキュリティの強化、新たなIoT時代に対応した革新的なネットワーク基盤技術
 - 厚生労働省：医療情報化の技術設計・技術検証、国保データベースシステム活用、介護・医療関連情報の「見える化」、IT活用による健康データチェック
 - 文部科学省：ビッグデータ利活用
4. さらに必要と考えられる主な取組
 - データ標準化（異ベンダ接続の実現）
 - 個人情報流通プラットフォームの構築・運用
 - 個人情報流通に対する社会受容性の醸成と動機づけ
 - 個々人の健康・自律のための意識醸成
 - ヘルスケア対策予測技術（ビッグデータ解析）
 - コホート調査等の手法も活用した適用領域の拡大
 - ケアマネージャの負担軽減

地域包括ケアの充実化【事務局論点案】

～シームレス測位システム・自律型モビリティシステム～

1. ありたい社会の姿
 - 高齢者や障がい者の方々に対する自律移動や行動の支援によって、社会活動への参画が促され、誰もが活力ある暮らしをおくっている
2. 産業競争力を高めるシナリオ
 - 屋内屋外がシームレスにつながる地図情報システムの構築と、多種多様なアプリケーション（サービス）の実現
 - 自動車いすやサービスロボットの商品化と海外輸出
3. 関係省庁からの提案（3 / 2 3 時点）
 - 総務省：「フォトリックネットワーク技術に関する研究開発」及び「巨大データ流通を支える次世代光ネットワーク技術の研究開発」、
「超高周波ICTの研究開発」及び「テラヘルツ波デバイス基盤技術の研究開発」、
サイバーセキュリティの強化、新たなIoT時代に対応した革新的なネットワーク基盤技術
 - 国土交通省：屋内外シームレス測位、3次元地図の整備・更新
4. さらに必要と考えられる主な取組
 - 私有地（地下街等）のデータ取得のためのしくみづくり
 - 地図の運用管理方法と費用負担整理
 - BMI技術の開発による本人意思の反映
 - 自動車いすと人の共生の在り方の検討
 - 停電などの非常時でも屋内外で使える避難誘導システム
 - 社会受容性の醸成

ものづくり【事務局論点案】

1. ありたい社会の姿
 - ユーザーからのニーズが常に地方の中小企業に展開され、地域の産業支援センター（仮）が中核となって中小企業のバリューチェーンが構築できている
2. 産業競争力を高めるシナリオ
 - 市場規模の大きな領域におけるユーザ指向型の企業マッチングシステム（プラットフォーム）の構築
 - ノウハウのデジタル化による企業内伝承と秘匿化
3. 関係省庁からの提案（3 / 2 3 時点）
 - 総務省：「フォトリックネットワーク技術に関する研究開発」及び「巨大データ流通を支える次世代光ネットワーク技術の研究開発」、
「超高周波ICTの研究開発」及び「テラヘルツ波デバイス基盤技術の研究開発」、
サイバーセキュリティの強化、新たなIoT時代に対応した革新的なネットワーク基盤技術
4. さらに必要と考えられる主な取組
 - 伝統工芸等の最高品質の製品を客観的に評価する仕組みづくり
 - 連携コーディネータの育成
 - 企業マッチングシステム（プラットフォーム）の構築
 - 生産情報がリアルタイムに流れる通信基盤の構築

多言語翻訳システム【事務局論点案】

1. ありたい社会の姿
 - 世界中の誰もが言葉の壁を気にせず自由なコミュニケーションを図り、国境を越えて自由に交流できる社会になっている。
2. 産業競争力を高めるシナリオ
 - ビジネスとなる領域のコーパスの充実化とライセンスビジネス
 - ロボットとの自然対話による適用領域の拡大
3. 関係省庁からの提案（3 / 2 3時点）
 - 総務省：グローバルコミュニケーション計画の推進
4. さらに必要と考えられる主な取組
 - コーパスの一元化および充実化と持続可能な管理・運用方法の確立
 - 多言語翻訳システムの運用サーバーの構築
 - 英語教育等との連携
 - ロボットへの応用
 - オリンピックパラリンピックにおけるショーケース化

空間映像システム【事務局論点案】

1. ありたい社会の姿

- 日本の映像産業をさらに発展させるために、世界を驚かせる立体映像技術等の新たな超・臨場体験映像システムを実現。エンターテインメントとしてオリンピック・パラリンピックのような大規模なイベントで見る者に驚くと感動を与えている。さらに、その成果を遠隔手術支援、遠隔教育など他の用途産業にも展開され、新たなビジネスが創出されている。

2. 産業競争力を高めるシナリオ

- エンターテインメント施設等で産業の創出
- 空間を超えた体験の共有による地利用することによる訪日客の大幅な増員
- エンターテインメントやイベントに頼らないコンテンツ方の活性化

3. 関係省庁からの提案（3 / 2 3時点）

- 総務省：距離の壁を越える空間映像技術

4. さらに必要と考えられる主な取組

- 多視点映像の撮影・圧縮・記録・伝送・表示技術の確立
- サービス・ビジネスモデルの確立
- オリンピックパラリンピックにおけるショーケース化